

別記1

合法木材等供給事業者認定申請書

平成 年 月 日

和歌山県木材協同組合連合会 殿

(申請者)

所在地：

会社名：

代表者名：

貴連合会の認定を得て木材・木製品の合法性・持続可能性の証明を行いたいので、合法性・持続可能性に係る事業者認定実施要領に従い、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

- 1 創業年、従業員数：
- 2 取り扱う木材・木製品の主要品目、年間取扱数量 : (別添のとおり)
- 3 事業所の敷地、建物及び施設（土場、倉庫等）の配置状況 : (別添のとおり)
- 4 分別管理及び書類管理の方針 : (別添のとおり)
- 5 その他 : (別添のとおり)

注：その他には、資格（ISO,JAS等）をもっていれば記入してください。

別記 1-1

合法木材等供給事業者認定に係る経費

認定手数料

書類審査のみの場合 1万円

現地調査が必要な場合 実費

維持費

年額 1万2千円

別記 1-2

合法木材等供給事業者の認定推薦書

平成 年 月 日

和歌山県木材協同組合連合会 殿

(推薦者)

所在地：

名称：

代表者名：

平成 年 月 日付、下記申請者より提出された認定申請書について、記述内容は事実に基づいて記述されていると認められますので、貴連合会の「合法性・持続可能性の証明に係る事業者認定実施要領」に基づき適切に審査が行われるよう、お願いいたします。

記

(申請者)

所在地：

会社名：

代表者名：

以上

別記 2

合法木材等供給事業者認定書

平成 年 月 日

殿

和歌山県木材協同組合連合会

会長 中 谷 弘

平成 年 月 日付で申請のありました合法性・持続可能性に係る事業者認定申請について、当連合会の事業者認定実施要領に基づき、下記のとおり認定します。

記

連合会認定番号：和歌山県木連第 号

所在地 :

会社名 :

代表者名 :

認定の有効期間：平成 年 月 日～平成 年 月 日

以上

(注) 申請内容に変更があった場合は届け出て下さい。

別記 3

木材・木製品の合法性・持続可能性証明書

平成 年 月 日

殿

所在地 :
会社名 :
代表者名 :
連合会認定番号：和歌山県木連 号

下記の物件は、持続可能な森林から合法的に伐採された木材のみを原材料としていることを証明します。

記

- 1 樹種
- 2 品目
- 3 数量

以上

(注)

- ①本様式による証明書の作成に代えて、既存の納品書等に上記の情報（連合会認定番号、合法木材である等）を追加記載することで証明書とすることも可能です。
- ②品目は、丸太、製材、合板、集成材等を記載してください。
- ③数量は、商取引上の単位（ m^3 、本、枚など）を記載してください。

別記 4

平成 年 月 日

和歌山県木材協同組合連合会 殿

所在地 :
会社名 :
代表者名 :
連合会認定番号：和歌山県木連 号

合法性・持続可能性の証明された木材・木製品の取扱実績報告

合法性・持続可能性の証明に係る事業者認定実施要領第 8 により、下記のとおり合法性・持続可能性の証明された木材・木製品の取扱実績を報告します。

記

1	期 間	平成 年 4 月 1 日～平成 年 3 月 31 日	
2	木材・木製品の取扱量（総数）	原木（原料）入荷量	m ³
		製品出荷量	m ³
3	うち合法性・持続可能性の証明された	原木（原料）入荷量	m ³
		製品出荷量	m ³

備 考：

（注）原木（原料）入荷量よりも製品出荷量が多くなる場合は、備考にその理由を記述してください。

認定事業者の認定取消通知書

平成 年 月 日

殿

和歌山県木材協同組合連合会
会長 中 谷 弘

貴社については、平成 年 月 日付けで認定事業者として認定しましたが、合法性・持続可能性の証明に係る事業者認定要領第 10 に規定により、平成 年 月 日付でその認定を取り消したので通知します。

記

- 1 団体認定番号：
- 2 会 社 名：
- 3 代 表 者 名：
- 4 所 在 地：
- 5 取 消 の 理 由：

以上